

管理医療機器

オーダーメイド式耳あな型補聴器
耳あな型 EY
リサウンド・エンヤ™

取扱説明書

製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
 販売店様専用電話番号 ☎ 0120-921-310
 一般のお客様電話番号 ☎ 0120-921-102
 FAX番号 ☎ 0120-636-392
 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
 （土日祝日、年末年始は休み）
 〒220-0012 神奈川県横浜市区みなとみらい3-6-3MMパークビル8F
 認証番号 227AFBZX00126000 ReSound GN
 KTG0655 EY 01 1710E-17101600

はじめに

この度はリサウンド補聴器をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

この取扱説明書では、各器種を以下のように呼びます。

	リサウンド・エンヤ4	リサウンド・エンヤ3
CICタイプ	EY4CIC LP EY4CIC MP EY4CIC HP EY4CIC UP	EY3CIC LP EY3CIC MP EY3CIC HP EY3CIC UP
ITCタイプ	EY4ITC-W LP EY4ITC-W MP EY4ITC-W HP EY4ITC-W UP EY4ITC-DW LP EY4ITC-DW MP EY4ITC-DW HP EY4ITC-DW UP	EY3ITC-W LP EY3ITC-W MP EY3ITC-W HP EY3ITC-W UP EY3ITC-DW LP EY3ITC-DW MP EY3ITC-DW HP EY3ITC-DW UP
ITEタイプ	EY4ITE-W MP EY4ITE-W HP EY4ITE-W UP EY4ITE-DW MP EY4ITE-DW HP EY4ITE-DW UP	EY3ITE-W MP EY3ITE-W HP EY3ITE-W UP EY3ITE-DW MP EY3ITE-DW HP EY3ITE-DW UP

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。**

禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
-----------	-------------------------

目次

はじめに

安全上のご注意

- 製品概要**
 - 各部の名称と役割
 - 付属品一覧
- 基本的な使い方**
 - 電源の入れ方／切り方
 - 電池寿命お知らせ機能
 - 音量調節について
 - プログラム変更について
 - 電話での使用
 - スムーズホンの使用について
 - テレコイルについて
- 使用上の注意**
- 電池使用上の注意**
- 故障かな?と思ったら**
- 性能表**
- 音響諸特性**
- アフターサービスについて**

【禁忌・禁止】

- 次の場合、補聴器を使用しないでください。**
 - 耳を治療中の場合
 - 耳の中に痛みがある場合
 - 先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合
 - 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合
 - 過去90日以内に急激または急速な難聴の進行を生じた経験のある場合
 - 急性または慢性的めまいがある場合
 - 耳あか、または異物の集積が明らかな場合
- 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。**
 - 耳漏が生じたとき
 - 耳の治療が必要になったとき
 - 耳の聞こえが急に悪くなったと思われるとき

- 耳の皮膚が赤くなったり、かゆみ、湿疹が生じたとき
- 使用すると頭痛や疲れが生じたとき
- 補聴器の外観、音質、音量などに異常を感じたとき

- 大きな音で聞き続けるとさらに聞こえを悪くすることがあります。**
 - 補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると聞こえを悪くすることがあります。

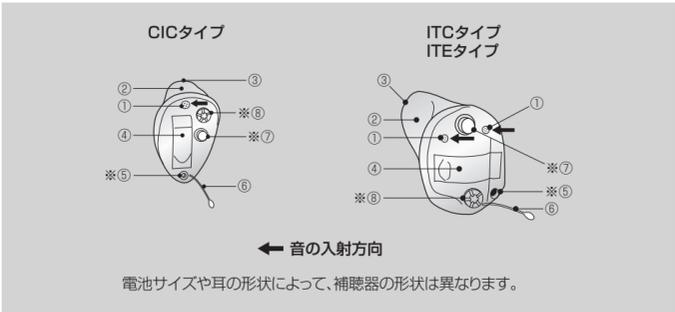
【併用禁忌】

病院などで治療や検査を受けるときの注意

- 治療や検査が補聴器に悪影響を与える場合があります。係りの人に補聴器をはずすかどうかお尋ねください。
- MRIの検査のときは補聴器を検査室に持ち込まないでください。事故や故障の原因になります。

1 製品概要

1-1. 各部の名称と役割



- 音の入口**
音声を集めるためのマイク
- シェル**
耳の中に入れる部分。装着者の耳の形からオーダーメイドで形成
- 音の出口**
本体内部で増幅された音声を外耳道に導く
- 電池ケース**
電池を収納する
- ベント**
外耳道内の通気性を持たせると共に、音響特性を変化させる
※ 聴力によっては付かない場合あり
- テグス**
補聴器を取り出すときのつまみ
- プログラム選択ボタン**(※オプション)
プログラムを切り替える(選択する)際に使用
- ボリュームコントロール**(※オプション)
音量の調節を行う

1-2. 付属品一覧（携帯用ケースを除く）

※ □にチェックマークをして、ご使用前にご確認ください。

① 電池（1個）			
<input type="checkbox"/> CICタイプ	<input type="checkbox"/> ITEタイプ	<input type="checkbox"/>	※ 両耳で購入された場合、電池は2個、耳あかガードは2ケースになります。
PR536/10	PR41/312またはPR48/13（選択式）	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> ITCタイプ	PR41/312	<input type="checkbox"/>	

② <input type="checkbox"/> 耳あかガード（1ケース）			
（選択する耳あかガードの種類によって交換用の耳あかガードが付属するものと付属しないものがあります。詳細はお買い求めの販売店までお問い合わせください。）			
③ 耳あか掃除ブラシ（1本）	④ 乾燥ケース（1個）	⑤ クリーニングクロス（1枚）	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

○ **オプション**(別売)

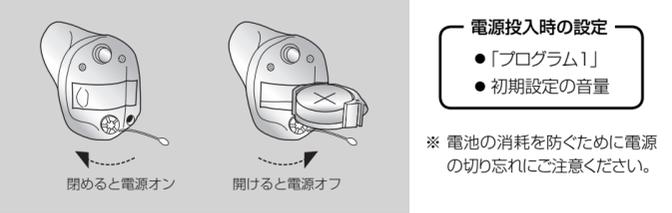
⑥ **マグネット**（スムーズホン用）



2 基本的な使い方

2-1. 電源の入れ方／切り方

電源の入／切は電池ケースで行います。電池ケースを完全に閉じると電源が入り、開けると電源が切れます。



■ **スマートスタート機能**

補聴器を耳に装着する際に不快なハウリング（ピーピー音）を防ぐ為の機能です。この機能をおんにすると、電源を入れてもすぐには音声が入らず、代わりにお知らせ音（ポーン、ポーン、ポーン…）が鳴ります。

販売店で設定可能 **10秒/5秒/オフ**

2-2. 電池寿命お知らせ機能

電池残量が少なくなると、電子音（ポポポポーン）が15分おきに繰り返し鳴り、補聴器の電源が自動的に切れます。電子音が鳴りましたら、新しい電池と交換してください。予備の電池を常に携帯することをおすすめします。

販売店で設定可能 **オン/オフ**

■ **ワイヤレスアクセサリー**（オプション）使用時

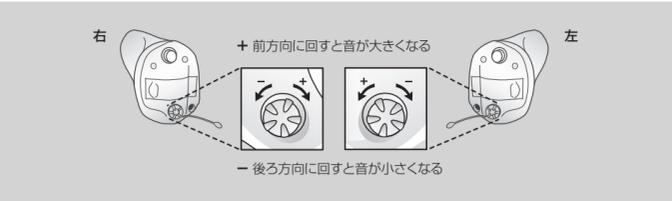
ワイヤレスアクセサリー使用時は、補聴器のみの使用時よりも補聴器の電池消費量が大きくなります。補聴器が使用できなくなるより前に、電子音が鳴りワイヤレスアクセサリーが使えなくなります。新しい電池に交換すると、ワイヤレスアクセサリーは再び使用できます。

電池残量	お知らせ音	補聴器	リモコンユナイトII	TVユナイトII、携帯ユナイトII、マルチマイク、マイクロマイク
（多）	—	○	○	○
（少）		○	○	×
（極少）		×	×	×

2-3. 音量調節について

■ **音量調節**

本補聴器は、必要に応じてお客様自身が音量を手動で調節することができます。



※ ボリュームコントロールを回すと「ピッピッ」というお知らせ音が鳴ります。上限あるいは下限に達すると「ポー」という音に変わります。
 ※ 電源を切ると、変更した音量は元に戻ります。

両耳連動機能使用時	販売店で設定可能 オン/オフ
片耳の補聴器の音量を変更するともう片方の補聴器の音量も自動的に変更します。	

2-4. プログラム変更について

お客様一人ひとりのきこえや使用環境に合わせて最大で4つのプログラムを設定することができます。プログラム選択ボタンを押すたびにプログラムが切り替わり、お知らせ音の回数でプログラム番号をお知らせします。

販売店で設定可能

プログラム	お知らせ音	内容・使用環境
プログラム1	ポーン	
プログラム2	ポーン、ポーン	
プログラム3	ポーン、ポーン、ポーン	
プログラム4	ポーン、ポーン、ポーン、ポーン	

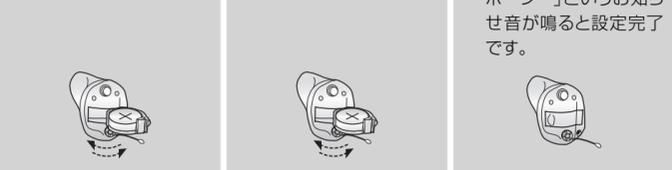
電源投入時の設定	両耳連動機能使用時	販売店で設定可能 オン/オフ
●「プログラム1」	片耳の補聴器のプログラムを変更するともう片方の補聴器のプログラムも自動的に変更します。	

■ **フライトモード**（ワイヤレス機能使用時）

搭乗中に電波の使用を禁じられている飛行機内や、無線送信および電波を発する機器の使用が禁止されている場所では、補聴器をフライトモードに設定してワイヤレス機能をオフにしてください。

■ **フライトモードの設定方法**

- 電池ケースを閉じ、10秒以内に開けてください。
- もう一度電池ケースを閉じ、10秒以内に開けてください。
- もう一度電池ケースを閉じてください。「ポポーン、ポポーン、ポポーン…」というお知らせ音が鳴ると設定完了です。



■ **フライトモードの解除方法**

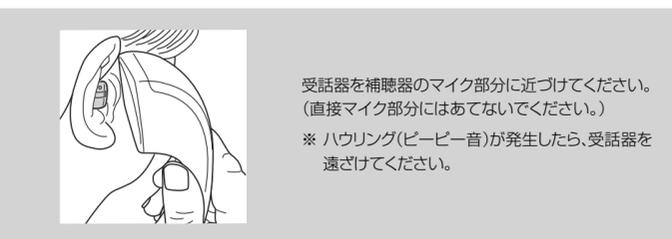
- ポポーンというお知らせ音が鳴り終わってから、10秒以上待つてください。
- 電池ケースを一度開け、閉めてください。
- 「ポーン」というお知らせ音が鳴ってから、電池ケースを閉めた状態で30秒待つと解除されます。



※ 「ポポーン」というお知らせ音が鳴る場合は、①からもう一度行ってください。

2-5. 電話での使用

本補聴器は、装着したままでも電話を使用することができます。



※ 本補聴器は、携帯電話からの電磁妨害に対する最も厳格な基準を守っています。しかし、すべての携帯電話と適合性があるわけではありません。もし、お持ちの携帯電話での聞き取りが悪かった場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

2-6. スムーズホンの使用について（オプション）

スムーズホン用のマグネットを取り付けた受話器を耳にあてると、お知らせ音が鳴り、自動的に補聴器が電話モードになります。受話器を耳から離すと、自動的に元のプログラムに戻ります。必要に応じて、受話器の最適な位置をお探しください。

両耳連動機能使用時	販売店で設定必要 専用プログラム
受話器を当てていない耳の音量が下がります。	

■ **マグネットの取り付け方**



警告

- スムーズホン用のマグネットは医療機器や電子装置へ影響を与える可能性があります。詳細はお使いの医療機器、電子装置の取扱説明書をご参照ください。記載がない場合は、30cm以上離してお使いいただく事を推奨します。
- スムーズホンプログラムに切り替わらない場合は、マグネットが受話口に対して最適な位置にない可能性があります。その場合は、マグネットを受話器の他の場所に動かしてください。
- 必ずリサウンドのスムーズホン用のマグネットをご使用ください。

耳あな型補聴器 簡単ガイド

取扱説明書

製造販売元

GNヒアリングジャパン株式会社

販売店様専用電話番号 ☎ 0120-921-310

一般のお客様電話番号 ☎ 0120-921-102

FAX番号 ☎ 0120-636-392

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分（土日祝日、年末年始は休み）

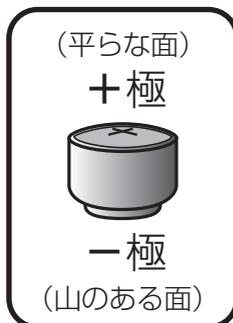
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3
MMパークビル8F

KTG0670 01 1706A-170615K

ReSound GN

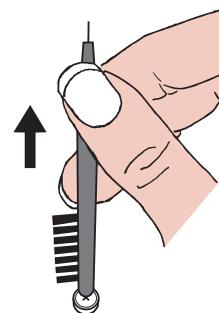
電池の入れ方・出し方

①



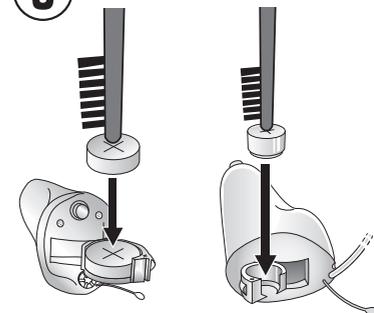
電池のテープをはがして、1分程度経過してからご使用ください。

②



耳あか掃除ブラシ先端の磁石に+マークのついている面をつけ、そっと持ち上げてください。

③



補聴器の電池ケースにまっすぐ入れてください。耳あか掃除ブラシを横にスライドさせ、電池から引き離してください。

補聴器の着け方・外し方

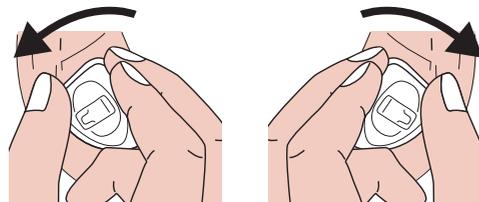
耳あな型

①



ベントもしくはテグスの位置が補聴器の下側になる向きで、3本の指で補聴器をつまみます。

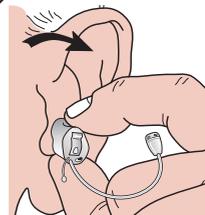
②



音の出口側を耳の穴に入れ、補聴器を矢印の方向（前から後ろ）へ少しねじりながら、耳にピッタリと収まるまで押し込んでください。

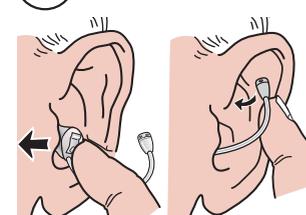
外マイク耳あな型

①



人差し指を上、親指を下にし、マイクが上を向くようにシェルを持ち、補聴器が耳の入口におさまるまでやさしく押し込んでください。

②



補聴器が耳の入口におさまるまでやさしく押し込んでください。マイクチューブを耳の形状に沿わせて装着してください。

③



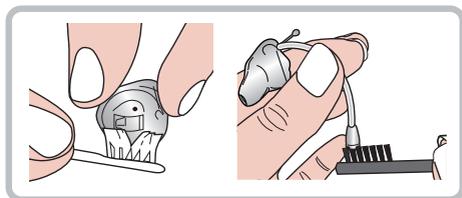
補聴器が正しく装着されると上図のようになります。もしマイクチューブが耳を刺激するようでしたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

日ごろのお手入れ

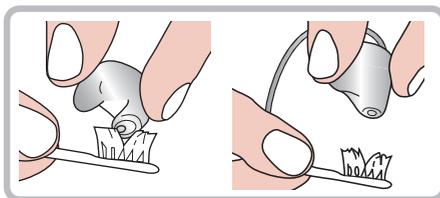
① 毎日のお手入れ

ご使用後は、付属の耳あか掃除ブラシで耳あかを取り除き、クリーニングクロス又はティッシュペーパーなどで油分や湿気を拭き取ってください。

音の入口

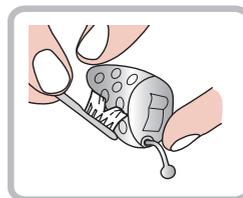


音の出口



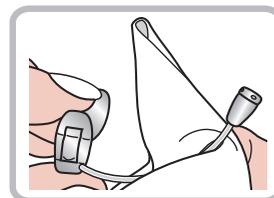
※ 耳あかが補聴器本体に入りこまないように、必ず清掃面を下に向けて掃除してください。

ディンプルシェル



シェル表面に残った耳あかなどを耳あか掃除ブラシで取り除いてください。

マイクチューブ



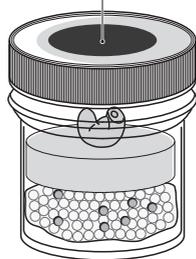
② 耳あかガードの交換

通常のフィルタの掃除で取りきれないほど耳あかガードの網目がふさがってきたら、必要に応じて交換してください。
詳細についてはお買い求めの販売店にご相談ください。

補聴器の保管について

補聴器はいつも乾燥した状態にしておいてください。補聴器は汗や湿気に弱いため、装用後は必ず、乾燥ケースに一晩入れておいてください。この時、必ず電池を抜いてください。※電池を乾燥ケース内に入れると、電池寿命が極端に短くなる可能性があります。

電池置き場



注意・禁止事項

● 熱を避ける



● 湿気を避ける



注意

- (1) 乾燥剤を焼いたり、電子レンジで温めたりなどして、再利用しないでください。乾燥剤の色が変わったら新しいものと交換してください。
- (2) 乱暴な扱いは補聴器の故障の原因となります。床など固い面に落とさないでください。

禁止

- (1) 補聴器を水や他の液体に浸すことは、故障の原因となりますので、絶対に避けてください。
- (2) シンナー、ベンジン、ベンゾールまたは濡れた布で拭くことは避けてください。
- (3) 補聴器を乾燥させる目的でヘアドライヤーや電子レンジなどを使わないでください。また、直射日光に長時間さらさないでください。外部変形及び外部変色、内部損傷や焼失の原因となります。

